

2013 米
2月号

原水協通信

MEMBER OF THE JAPAN COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話(03)5842-6031

FAX(23)5842-6033

http://www.antiatom.org/

Email:antiatom55@hotmail.com

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4



[編集] 原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 Tel (06) 6765-2552 FAX [06] 6765-2837

非核と9条輝く日本を 関西原水協学校開く



日本原水協近畿ブロック主催の2013年関西原水協学校が1月26日～27日に東大阪市の「ホテルセイリユウ」で開かれ、近畿6府県から83人が参加（うち大阪原水協からの参加者は37名）。3・1ビキニデーの取り組みをはじめ「核兵器全面禁止のアピール」署名の推進について学習と交流を深めました。

岩田幸雄大阪原水協理事長の開校挨拶ののち、第一講座は川田忠明日本平和委員会常任理事が「核兵器のない世界へどう前進するか」と題して国連や国内外の動静について講義。

第二講座は伊藤直子日本原水協専門委員が「被爆者運動と原爆症認定訴訟」と題して被爆者との援護連帯の重要性について講義。第三講座では安井正和日本原水協事務局長が「2013年原水爆禁止運動の展望と課題」と題して、憲法9条と非核三原則を輝かせ核兵器廃絶の先頭に立つ日本にむけ、いかに草の根から運動を広げていくか全国各地の経験と教訓について講義があり



講演する川田忠明日本平和委員会常任理事

ました。活動交流会では北田初江新婦人大阪府本部副会長が、「新アピール署名」の昨年末目標5万筆を少し遅れたが新春宣伝で達成したと報告し、会場から共感の拍手が起きました。

一日目の講義終了後夕食交流会が開かれ、2013年の展望を大いに語り合いました。

ノーモア・ヒバクシャ近畿訴訟 原爆症裁判勝利と全面解決めざして

① 裁判傍聴 支援と傍聴・報告集会に参加を！

2月8日(金)午後1時30分～

大阪地裁 202号法廷

② 報告集会 (裁判終了後)

中之島中央公会堂・地下大会議室

現在近畿で、原爆症認定申請却下の取り消しを求めて29人の原告が裁判で闘っています。そのうち19人の裁判が2月8日に弁論終結・結審を迎え、判決を待つこととなります。(判決日は6月頃?)

いよいよ大事な山場にさしかかっています。裁判傍聴、集会参加(6月1日《土》を予定)、裁判所要請署名などの支援を一層大きくしましょう。

映画案内 放射線を浴びた「X年後」

3・11後の日本に投げかける衝撃の告発

ビキニ事件の詳細な調査を行ってきた高知県の高中生平和ゼミナールの活動を通じて3・11後の放射線被曝を考える話題作。大阪母親大会実行委員会が母親大会のプレ企画として上映会をされます。当日清算券(800円)は大阪原水協にもあります。

- 3月23日(土) ① 午後1時30分～ ② 3時30分～ ③ 6時～
- クレオ大阪中央

3・1ビキニデー集会へ参加を!

大阪代表団は2月28日(木)午前9時40分新大阪駅発の「ひかり462号」で静岡に向かいます。

現地集会等に参加ののち、3月1日(金)午後4時半頃静岡発の新幹線で帰阪します(詳細は大阪原水協のホームページ)。

■ 参加費用 38,650円

(内訳 ①分担金 7,500円

②宿泊代10,500円

③交通費20,650円)

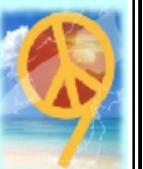
■ 申し込みは大阪原水協へ

(締切日2月22日)

※「3・1ビキニデー」パンフレット(200円)、ポスター(80円)の普及にご協力ください。

核兵器のない世界へ
非核と憲法9条輝く日本を
2013年3・1ビキニデー

2013年2月27日(水)～3月1日(金) 静岡ダナンシップなど



ノーモア・ヒバクシャ訴訟 (当面の日程)

全て大阪地裁ですが、裁判内容によって法廷が変わりますのでご注意下さい。

◎ 2月8日(金) 午後1時30分～5時

202号法廷

第2次義務付け訴訟(結審予定)

◎ 3月7日(木) 午後1時30分～5時

806号法廷

新・却下取り消し訴訟

◎ 5月16日(木) 午前11時～午後5時

806号法廷

新・却下取り消し訴訟

2月度 6・9行動

<大阪100万署名推進委員会
の第3回目の署名行動は>

2/6(水) 午後5時～6時 JR天王寺駅東口